

経理部と原価管理部**以外**のための

# 工業簿記 2 級講座

**BY** 生産技術部

## 第3回 仕訳 (3級の範囲)

講師：テキーラのジン割り

簿記知識は経理部だけのものではない。全員のものだ🔊

# 説明順序

- 簿記のアウトプット（復習）
- 仕訳
- 勘定科目の5分類  
    資産、負債、純資産、収益、費用
- 勘定科目の5分類の関係



# 簿記のアウトプット(復習)

## ・貸借対照表

資産（建物、設備、現金など）と負債（借金など）。  
企業の財政状態を要約。

## ・損益計算書

収入と支出と損益。（≡売上一原価）  
企業の経営の成績を要約。

## ・これらを作るための流れ

- ・日々の帳簿付け（仕訳）
  - 毎月の試算表作成
  - 決算（年1回）の財務諸表作成



# 仕訳

私の個人的感想。  
簿記は仕訳に始まり仕訳に終わる。

## ・仕訳

各取引を用語（勘定科目）と金額で簡潔に表現。

例) A社から部品B（100円×10個）を仕入れ、  
現金を払った。

借方 (Debit)		貸方 (Credit)	
仕入	1,000	現金	1,000

## ・基本ルール

- ・ 左右で金額の和が一致。
- ・ 貸方→貸しを作る。渡す。
- ・ 借方→借りを作る。受取る。

借方、貸方の用語に意味はなし。  
左記は私の覚え方。



# 勘定科目の5分類

## ・資産

あると嬉しいもの。

- ・ 財産そのもの
  - ・ 現金、普通預金、当座預金
  - ・ 設備、建物、土地
  - ・ 有価証券
  - ・ 商品、材料        etc
- ・ 後でお金などをもらえる権利
  - ・ 売掛金
  - ・ 貸付金
  - ・ 受取手形（今後なくなりそうだけど）        etc



# 勘定科目の5分類

## ・負債

あると悲しいもの。

- ・ 後でお金などを払う義務
  - ・ 買掛金
  - ・ 借入金
  - ・ 支払い手形 (今後なくなりそうだけど)      etc



# 勘定科目の5分類

## ・純資産

=資産の和－負債の和

=最初に用意した金（出資金）

＋今までの商売で儲けた金の総和

=自分の**純粋**な財産（資産）

- ・ 資本金
- ・ 資本剰余金
- ・ 繰越利益剰余金                      etc

ちなみに、トヨタ自動車の資本金は約3,970億円（25年3月期）  
本社の金庫にあるのではなく、いろいろな形に化けて存在している。



# 勘定科目の5分類

## ・収益

外部から受け取る収入の**要因**。  
純資産を増やす**要因**。

- ・ 売上
- ・ 受取利息
- ・ 受取手数料                      etc

例) 商品 (1000円) を売り、現金を受け取った

借方 (Debit)		貸方 (Credit)	
現金	1,000	売上	1,000

現金を受け取れた要因



# 勘定科目の5分類

## ・費用

外部に支払う**要因**。(≡収益を得るための支出)  
**純**資産を減らす**要因**。

- ・仕入
- ・給与、水道光熱費、広告宣伝費
- ・支払利息、支払手数料           etc

例) 水道光熱費 (1000円) を現金で支払った。

借方 (Debit)		貸方 (Credit)	
水道光熱費	1,000	現金	1,000

現金を支払う要因



# 勘定科目の5分類の関係

## ・貸借対照表

資産	負債
	純資産

## ・損益計算書

費用	収益
当期純利益	

今期の純資産	来期の純資産
当期純利益	



# 簿記2級に合格するには

## 注意

本動画を視聴するだけでは簿記2級に合格できません。  
手を動かして勉強しましょう。

## 合格するためのステップ（私の場合）

- ・教科書を2回読む。
- ・教科書の例題を2回解く。
- ・問題集を2回解く。
- ・模試の問題集を2回解く。
  
- ・簿記3級→簿記2級の順に取得。

このページは毎回コピペです。今回は3級の範囲です。